

連携中枢都市宣言書

平成28年7月8日

松山市

連携中枢都市宣言

松山市は、城下町 400 年の歴史を継承しながら、人口の集中や商業・サービス業、製造業などの集積で発展を遂げ、四国の中心的な役割を担う都市になっています。

そのような中、本市が広域連携を進めている松山圏域は、愛媛県の中核圏域として、松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町の 3 市 3 町で構成されています。そして、都市機能がコンパクトに集約された道後平野部の各市街地をはじめ、豊かな自然が残る四国カルストと森林が広がる山間部、瀬戸内の島しょ部など、多種多様な地域特性があり、松山城、道後温泉といった歴史文化遺産、砥部焼などの伝統工芸品や正岡子規に代表される俳句文化などが根付いています。また、お遍路で培われた「おもてなし」などの人の温かさ、自然災害の少なさ、物価の安さなど、あらゆる面で暮らしやすい圏域といえます。

一方で、全国的な人口減少の流れは本圏域でも例外ではありません。2005 年頃から減り始めた本圏域の人口は、2010 年に約 65 万 3 千人になり、2040 年には、54 万人程度になると予想されています。それと同時に、急激な少子・高齢化に直面しつつあり、地域コミュニティや生活基盤に加え、自治体そのものの維持も危惧されます。

そこで、人口減少・少子高齢社会でも、地域経済を持続可能なものにし、住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、3 市 3 町が連携中枢都市圏を形成し、「経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」及び「生活関連機能サービスの向上」に積極的に取り組みます。そのためには、それぞれの地域の様々な特性を最大限にいかしながら、産学金官民など多様な主体と緊密に連携し、将来にわたって努力を続けなければなりません。そして、各市町のそれぞれの将来像を尊重しつつ、圏域住民の一体感を醸成し、互いに補完し合うことで、圏域全体の魅力を高め、住民の暮らしが一層彩りあるものになることを目指して圏域の人口減少に歯止めをかけたいと考えています。

四国で唯一の 50 万都市である松山市は、連携中枢都市として、近隣市町と互いに助け合いながら、圏域の持続的発展とともに広く地域の活性化に力を尽くす決意をここに宣言します。

平成 28 年 7 月 8 日

松山市長 野志 克仁

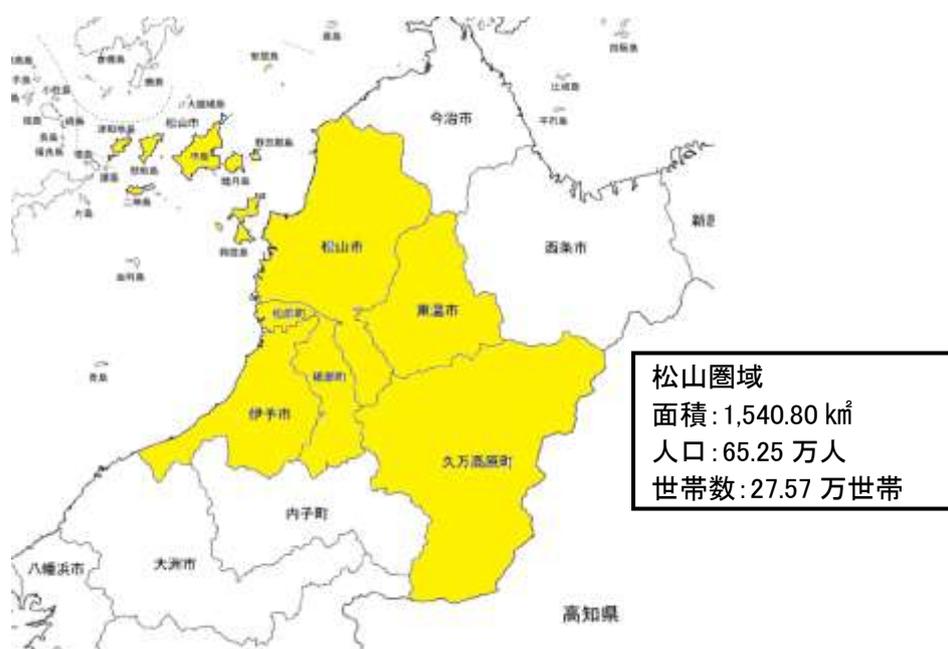
1. 構成自治体とその概要

	面積(km ²)	人口(人)	世帯数(世帯)	松山市への 通勤・通学比率
松山圏域	1,540.80	652,485	275,675	76.4%
松山市	429.37	517,231	224,178	87.2%
伊予市	194.44	38,017	13,959	30.5%
東温市	211.30	35,253	13,490	36.7%
久万高原町	583.69	9,644	4,468	5.6%
松前町	20.41	30,359	11,308	43.0%
砥部町	101.59	21,981	8,272	41.8%

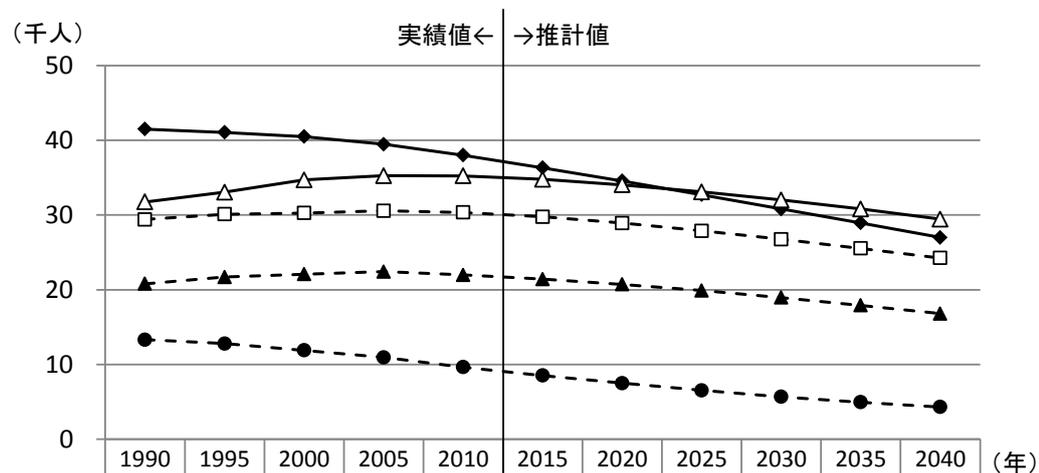
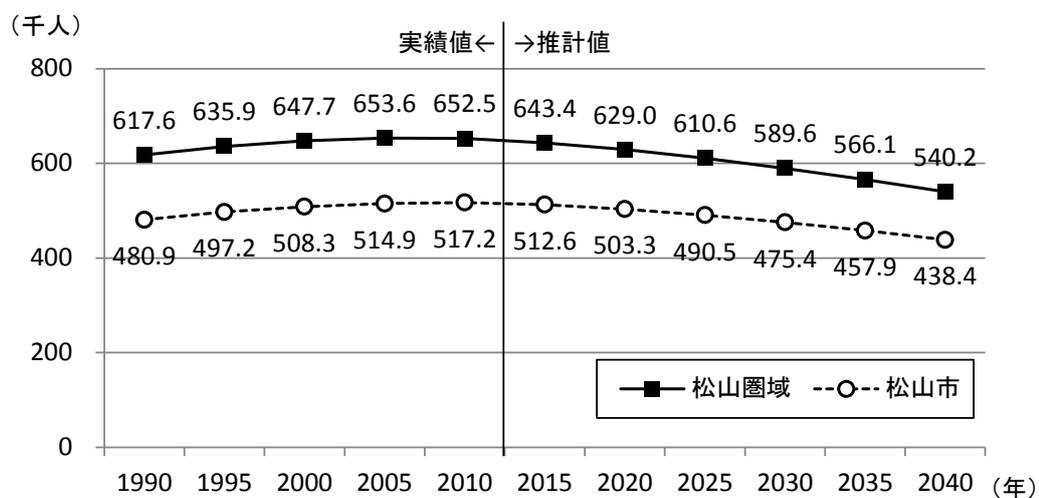
(注) 面積は2014年、人口、世帯数、松山市への通勤・通学比率は2010年。

(資料) 総務省「国勢調査」、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

圏域の位置



2. 圏域の現在の人口と将来推計人口



年	伊予市	東温市	久万高原町	松前町	砥部町
1990	41.5	31.8	13.3	29.4	20.8
1995	41.1	33.1	12.8	30.1	21.7
2000	40.5	34.7	11.9	30.3	22.1
2005	39.5	35.3	10.9	30.6	22.4
2010	38.0	35.3	9.6	30.4	22.0
2015	36.3	34.8	8.5	29.8	21.4
2020	34.6	34.0	7.5	28.9	20.7
2025	32.7	33.1	6.5	27.9	19.9
2030	30.8	32.0	5.7	26.7	18.9
2035	28.9	30.8	4.9	25.5	17.9
2040	27.0	29.5	4.3	24.2	16.8

(資料)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

3. 圏域の都市機能の集積状況・利用状況等

(1) 集積状況

分野	都市機能	主な施設
行政	国	【総務省】 四国総合通信局(松山市)
		【法務省】 松山地方法務局(松山市)、松山地方法務局砥部出張所(砥部町)、高松入国管理局松山出張所(松山市)、松山刑務所(東温市)、松山学園(松山市)、松山少年鑑別所(松山市) [検察庁] 松山地方検察庁(松山市)
		【財務省】 四国財務局松山財務事務所(松山市)、神戸税関松山税関支署(松山市) [国税庁] 松山税務署(松山市)
		【厚生労働省】 四国厚生支局愛媛事務所(松山市)、愛媛労働局(松山市)、松山労働基準監督署(松山市)、松山公共職業安定所(松山市) [日本年金機構] 松山西年金事務所(松山市)、松山東年金事務所(松山市)
		【農林水産省】 中四国農政局愛媛支局(松山市)、神戸植物防疫所坂出支所松山出張所(松山市) [林野庁] 四国森林管理局愛媛森林管理署(松山市)
		【国土交通省】 四国地方整備局松山河川国道事務所(松山市)、四国地方整備局松山港湾・空港整備事務所(松山市)、四国運輸局愛媛運輸支局(松山市)、四国地方整備局四国山地砂防事務所重信川砂防出張所(東温市) [海上保安庁] 松山海上保安部(松山市) [気象庁] 松山地方气象台(松山市)

分野	都市機能	主な施設
行政	国	【防衛省】 陸上自衛隊松山駐屯地(松山市)
		【環境省】 松山自然保護官事務所(松山市)
	裁判所	松山地方裁判所(松山市)、松山簡易裁判所(松山市)、松山家庭裁判所(松山市)
	県	愛媛県本庁舎(松山市)、中予地方局総合庁舎(松山市)、久万高原庁舎(久万高原町)、消費生活センター(松山市)、愛媛県男女共同参画センター(松山市)、動物愛護センター(松山市)、子ども療育センター(東温市)、愛媛県総合保健福祉センター(松山市)、中予教育事務所(松山市)、総合教育センター(松山市)、生涯学習センター(松山市)、えひめ青少年ふれあいセンター(松山市)、国際交流センター(松山市)、体験型環境学習センター(えひめエコ・ハウス)(松山市)、えひめ森林公園(伊予市)、愛媛県生活文化センター(松山市)、中予地方局産業振興課 産地育成室(久万高原駐在)(久万高原町)、中予地方局農村整備第一課(久万高原駐在)(久万高原町)、伊予農業指導班(伊予市)、久万高原農業指導班(久万高原町)、中予地方局久万高原森林林業課(久万高原町)、森の交流センター(東温市)、中予家畜保健衛生所(松前町)、えひめ愛顔(えがお)の観光物産館(松山市)、ジョブカフェ愛 work(愛媛県若年者就職支援センター)(松山市)、テクノプラザ愛媛(松山市)、アイテムえひめ 愛媛国際貿易センター(松山市)、FAZ 港湾管理事務所(松山市)、計量検定所(松山市)、久万高原土木事務所(久万高原町)、松山発電工水管理事務所(松山市)、松山発電工水管理事務所面河ダム出張所(久万高原町)、愛媛県土地開発公社(松山市)、愛媛県研修所(松山市)
医療機関等	三次救急医療機関	愛媛県立中央病院救命救急センター(松山市)、愛媛大学医学部附属病院(東温市)
	二次救急医療機関	<病院群輪番制参加医療機関> 梶浦病院(松山市)、愛媛生協病院(松山市)、浦屋病院(松山市)、愛媛県立中央病院(松山市)、済生会松山病院(松山市)、松山市民病院(松山市)、松山笠置記念心臓血管病院(松山市)、平成脳神経外科病院(松山市)、野本記念病院(松山市)、松山赤十字病院(松山市)、奥島病院(松山市)、渡辺病院(松山市)、南松山病院(松山市)、松山城東病院(松山市)、愛媛医療センター(東温市) <救急告示施設> 愛媛大学医学部附属病院(東温市)、久万高原町立病院(久万高原町)、西本医院(久万高原町)

分野	都市機能	主な施設	
医療機関等	休日夜間急患センター	松山市医師会健診センター(松山市医師会休日診療所)(松山市)、松山市急患医療センター(松山市)	
	総合周産期母子医療センター	愛媛県立中央病院(松山市)	
	地域周産期母子医療センター	松山赤十字病院(松山市)、愛媛大学医学部附属病院(東温市)	
	がん診療連携拠点病院	国指定	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター(松山市)、愛媛県立中央病院(松山市)、松山赤十字病院(松山市)、愛媛大学医学部附属病院(東温市)
	がん診療連携推進病院	県指定	松山市民病院(松山市)
	災害拠点病院	愛媛県立中央病院(松山市)、松山赤十字病院(松山市)、愛媛大学医学部附属病院(東温市)	
	保健所	市設置	松山市保健所(松山市)
		県設置	中予保健所(松山市)
保健センター	伊予市保健センター(伊予市)、中山保健センター(伊予市)、双海保健センター(伊予市)、川内健康センター(東温市)、久万保健センター(久万高原町)、松前町保健センター(松前町)、砥部町保健センター(砥部町)		
教育機関	大学	愛媛大学(松山市、東温市)、松山大学(松山市)、聖カタリナ大学(松山市)、松山東雲女子大学(松山市)、愛媛県立医療技術大学(砥部町)	
	大学院	愛媛大学大学院(松山市、東温市)、松山大学大学院(松山市)、愛媛県立医療技術大学大学院(砥部町)	
	短期大学	聖カタリナ大学短期大学部(松山市)、松山短期大学(松山市)、松山東雲短期大学(松山市)	
	専修学校	公立 1 校(松山市 1) 私立 21 校(松山市 19、東温市 2)	
研究機関	公設試験研究機関等	愛媛県農林水産研究所農業研究部(松山市)、同花き研究指導室(東温市)、同果樹研究センター(松山市)、同林業研究センター(久万高原町)、同水産研究センター栽培資源研究所(伊予市)、愛媛県病虫害防除所(松山市)、家畜病性鑑定所(松前町)、愛媛県産業技術研究所技術開発部(松山市)、同食品産業技術センター(松山市)、同窯業技術センター(砥部町)、愛媛県衛生環境研究所(松山市)	

分野	都市機能	主な施設
文化・スポーツ施設等	図書館	愛媛県立図書館(松山市)、松山市立中央図書館(松山市)、松山市立三津浜図書館(松山市)、松山市立北条図書館(松山市)、松山市立中島図書館(松山市)、伊予市立図書館(伊予市)、東温市立図書館(東温市)、東温市立図書館川内分館(東温市)、久万高原町立図書館(久万高原町)、松前町ふるさとライブラリー(松前町)、砥部町立図書館(砥部町)
	美術館・博物館等	<p>【愛媛県】</p> <p>愛媛県美術館(松山市)、愛媛県埋蔵文化財調査センター(松山市)、道後公園(湯築城資料館)(松山市)、萬翠荘(松山市)</p> <p>【松山市】</p> <p>松山市立子規記念博物館、松山市北条ふるさと館、文化財情報館、松山市立埋蔵文化財センター・考古館、松山市立中島歴史民俗資料館 懐古館、坂の上の雲ミュージアム</p> <p>【東温市】</p> <p>東温市立歴史民俗資料館</p> <p>【久万高原町】</p> <p>久万美術館、面河山岳博物館、久万高原天体観測館</p> <p>【砥部町】</p> <p>砥部焼伝統産業会館、坂村真民記念館</p>
	体育施設	<p>【愛媛県】</p> <p>愛媛県総合運動公園(松山市)、愛媛県武道館(松山市)</p> <p>【松山市】</p> <p>松山中央公園、北条体育館、北条スポーツセンター、北条公園(法橋運動広場)、松山市野外活動センター、河野別府公園(文化の森公園)、松山市総合コミュニティセンター、中島B&G 海洋センター、別府第一・第二市民運動広場、石手川テニスコート、拓川市民運動広場、石手川スポーツパーク、空港東第四公園テニスコート、重信川ソフトボール広場、湯月公園テニスコート</p> <p>【伊予市】</p> <p>五色浜グラウンド、長沢グラウンド、永木グラウンド、野中グラウンド、しもなだグラウンド、伊予市民競技場、長沢体育館、永木体育館、野中体育館、しもなだ体育館、しもなだ運動公園、伊予市民球場、伊予市民テニス場、五色浜プール、ふたみ農林漁業者トレーニングセンター、ウェルピア伊予、伊予市民体育館</p>

分野	都市機能	主な施設
文化・スポーツ施設等	体育施設	<p>【東温市】 トレーニングセンター、ツインドーム重信、川内体育センター、総合公園多目的広場・庭球場、重信川緑地公園多目的広場・庭球場、重信川かすみの森公園多目的広場、川内運動場多目的運動場</p> <p>【久万高原町】 久万公園、B&G久万海洋センター、屋内ゲートボール場「すぱーく久万」、柳谷さんさんドーム、久万高原ラグビー場、笛ヶ滝多目的球技場、面河体育館、東川健康増進センター、山村広場、旭健康増進センター、西谷健康増進センター、姫鶴平、小村グラウンド、ゆうの木広場</p> <p>【松前町】 町民グラウンド、健康増進センター、松前公園</p> <p>【砥部町】 大南町民広場、ひろた町民グラウンド、陶街道ゆとり公園</p>
主要コンベンション施設 (日本コンベンション都市ガイド掲載施設)		ひめぎんホール(松山市)、松山市総合コミュニティセンター(松山市)、松山市民会館(松山市)、アイテムえひめ(松山市)、愛媛県武道館(松山市)
商業施設(店舗面積10,000㎡以上)	百貨店	2店舗 (松山市2)
	大型ショッピングセンター	8店舗 (松山市3、伊予市1、東温市2、久万高原町0、松前町2、砥部町0)
金融機関 (圏域内に本店を構える金融機関)		伊予銀行(松山市)、愛媛銀行(松山市)、愛媛信用金庫(松山市)、愛媛県信用農業協同組合連合会(松山市)、松山市農業協同組合(松山市)、えひめ中央農業協同組合(松山市)
交通	空港	松山空港(松山市)
	鉄道	JR予讃線(松山市、伊予市、松前町) 伊予鉄道(松山市、伊予市、東温市、松前町)
	港湾	重要港湾:松山港(松山市)
	高速道路	松山自動車道(川内IC、松山IC、伊予IC)
防災	消防署・所	消防署・所20施設 (松山市11、伊予市3、東温市1、久万高原町2、松前町1、砥部町2)
	防災センター等	愛媛県消防学校(松山市)、愛媛県防災航空事務所(松山市)、松山市防災センター(松山市)、東温市防災センター(東温市)、久万高原町防災センター(久万高原町)、伊予消防等事務組合松前防災センター(松前町)、松山市救急ワークステーション(松山市)

分野	都市機能	主な施設
介護	介護関連施設	特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)35 施設 (松山市 23、伊予市 4、東温市 2、久万高原町 2、松前町 2、砥部町 2) 介護老人保健施設 20 施設 (松山市 14、伊予市 1、東温市 2、久万高原町 1、松前町 1、砥部町 1) 介護療養型医療施設 20 施設 (松山市 13、伊予市 2、東温市 2、久万高原町 2、松前町 0、砥部町 1)
高齢者	老人福祉センター等	【松山市】 愛媛県総合社会福祉会館、松山市総合福祉センター、北条社会福祉センター、松山市ハーモニープラザ、松山市老人憩の家、いきがい交流センターしみず、松山市老人福祉センター、鷹子老人福祉センター、中村老人福祉センター 【伊予市】 伊予市総合保健福祉センター、唐川ふれあいプラザ、中山老人憩の家、上灘老人憩の家、下灘老人憩の家、佐礼谷ふれあいプラザ、みたにふれあい館、上吾川ふれあい館、永木ふれあい館、ぐんちゅうふれあい館 【東温市】 東温市老人福祉センター 【久万高原町】 おもご高齢者生活支援ハウス 【松前町】 松前町総合福祉センター、松前老人憩の家、岡田老人憩の家、北伊予老人憩の家 【砥部町】 砥部町老人福祉センター、砥部老人憩いの家、砥部町老人生きがいの家、砥部町高齢者生活福祉センター、広田老人憩いの家
障がい者	障害者支援施設	18 施設 (松山市 14、伊予市 0、東温市 3、久万高原町 0、松前町 0、砥部町 1)
幼児教育・子育て支援	保育所等	114 施設 (松山市 83、伊予市 10、東温市 9、久万高原町 1、松前町 7、砥部町 4)※認定こども園、地域型保育事業含む。
	幼稚園	67 施設 (松山市 41、伊予市 5、東温市 5、久万高原町 9、松前町 3、砥部町 4)※認定こども園除く。
	児童館	16 施設 (松山市 7、伊予市 2、東温市 3、久万高原町 1、松前町 1、砥部町 2)

(資料)東洋経済新報社「全国大型小売店総覧 2016」、厚生労働省「平成 26 年介護サービス施設・事業所調査」、
「平成 26 年社会福祉施設等調査」、愛媛県ホームページ、各市町ホームページ

(2)利用状況等

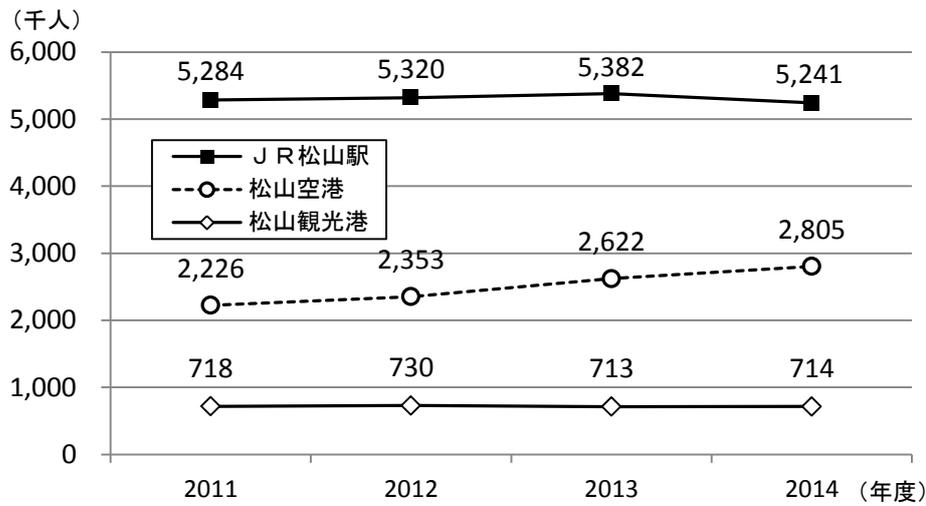
○大学・短期大学の学生数(平成 26 年度)

大学	学部等	学生数
愛媛大学	法文学部	2,363
	教育学部	969
	理学部	989
	医学部	931
	工学部	2,290
	農学部	773
	スーパーサイエンス特別コース	43
	大学院(修士課程)	857
	大学院(博士課程)	382
	小計	9,597
松山大学	経済学部	1,680
	経営学部	1,703
	人文学部	989
	法学部	890
	薬学部	586
	大学院(修士課程)	18
	大学院(博士課程)	5
	小計	5,871
聖カタリナ大学	人間健康福祉学部	579
	小計	579
松山東雲女子大学	人文科学部	390
	小計	390
愛媛県立医療技術大学	保健科学部	370
	助産専攻科	9
	大学院(修士課程)	10
	小計	389

短期大学	学科	学生数
聖カタリナ大学短期大学部	保育学科	225
	小計	225
松山短期大学	商科第2部	211
	小計	211
松山東雲短期大学	保育科	205
	現代ビジネス学科	159
	生活科学科食物栄養専攻	166
	生活科学科介護福祉専攻	33
	小計	563

(資料) 愛媛県統計年鑑

○広域交通拠点乗降客数



(資料) 四国旅客鉄道資料、「松山市統計書」、松山市空港港湾課資料

○救急活動における出場件数及び搬送人員状況（平成 22 年中）

消防本部	出場件数	搬送人員
松山市	21,733	20,189
伊予消防等事務組合（伊予市・松前町・砥部町）	3,922	3,785
東温市	1,356	1,309
久万高原町	617	608

(資料) 愛媛県「平成 23 年度版消防年報」

○主要診療科目別医療施設従事医師数（人口 5 千人当たり）

(単位:人)

	内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科 ^(注3)
松山圏域	3.2	0.8	0.9	1.1	1.0
松山市	3.2	0.6	0.9	1.0	0.8
伊予市	2.2	0.3	0.1	0.5	-
東温市	4.6	4.9	2.2	4.6	6.4
久万高原町	5.2	-	1.6	1.0	-
松前町	1.8	0.6	0.3	0.5	0.6
砥部町	3.0	0.2	0.7	0.2	0.4

(注 1) 松山圏域における医療施設従事医師数(従業地ベース)が 100 人以上の診療科及び産婦人科を抽出。

(注 2) 医師が複数の診療科に従事している場合は、主として従事する診療科でカウント。

(注 3) 産婦人科のみ女性人口 5 千人当たりの値。

(資料) 総務省「国勢調査」

○保育所数・入所児童数の推移

(単位:施設,人)

	保育所等施設数			入所児童数			1施設あたり入所児童数		
	2013年度	2014年度	2015年度	2013年度	2014年度	2015年度	2013年度	2014年度	2015年度
松山圏域	99	99	114	7,921	8,063	8,753	80	81	77
松山市	70	70	83	5,975	6,114	6,684	85	87	81
伊予市	11	11	10	599	604	599	54	55	60
東温市	6	6	9	559	566	611	93	94	68
久万高原町	1	1	1	78	76	71	78	76	71
松前町	8	8	7	454	444	479	57	56	68
砥部町	3	3	4	256	259	309	85	86	77

(注)各年度4月1日現在。

(資料)各市町への照会により作成。

4. 圏域内で連携して取り組むことを想定する分野

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

①市町の特長を生かした一体的な産業振興と企業活動支援

- ア 圏域全体の地域経済を浮揚させる戦略策定
- イ 「松山圏域活性化戦略会議」の運営
- ウ 中小企業の振興
- エ クリエイティブ産業の活性化及び集積
- オ 企業の誘致

②農林水産物のブランド化と6次産業化による販路拡大

- ア 6次産業化・地産地消の推進による農林水産業の活性化
- イ 圏域の誇れる農林水産物等のPR
- ウ 有害鳥獣の連携捕獲

③山・街・海をつなぐ広域観光の推進

- ア 「道後温泉」を軸とした観光振興
- イ 圏域全体の観光資源を対象としたプロモーションやファムツアーの実施
- ウ 瀬戸内・松山構想を基軸とする国内外を対象とした観光施策の展開
- エ 統一的な観光ルート案内板の設置

(2) 高次の都市機能の集積・強化

①安全・安心の圏域づくり

- ア 救急医療提供体制の将来構想の策定
- イ 複合防災拠点施設・消防活動拠点施設の整備に関する調査研究

②広域的公共交通網の構築と圏域拠点の整備

- ア 広域的公共交通網の構築
- イ 松山空港へのアクセス向上
- ウ 都市圏域内の道路ネットワークの強化
- エ 松山空港・松山港の利用促進
- オ J R松山駅周辺整備事業による広域交通結節機能の向上
- カ J R松山駅での交流や賑わいの創出

③圏域における課題解決機能の向上

- ア 大学等との圏域課題解決に向けた取組の推進
- イ 松山アーバンデザインセンターによる人材育成

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

①医療・介護・福祉サービスの充実

- ア 救急医療の適正利用
- イ 救急ワークステーションの活用
- ウ 健康づくりの推進
- エ 他市町における地域密着型サービス利用支援
- オ 地域包括ケアシステムの構築

②結婚・出産・子育て支援の充実

- ア 病児・病後児保育の広域受入れ
- イ 保育を必要とする子どもの広域受入れ
- ウ 児童クラブ支援員研修の連携
- エ 子育てイベントの共同開催
- オ 地域子育て支援拠点の広域利用・妊娠期からの親子の交流の場の創設
- カ 母子生活支援の連携
- キ 子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）の広域受入れ
- ク 出会いイベント等による婚活支援事業の連携・共同実施

③文化・スポーツ施策等を通じた圏域の活性化

- ア 広域的な文化財めぐり
- イ 圏域全体の図書館利用対象者の拡大
- ウ 圏域全体の公立文化施設の戦略的な活用
- エ プロスポーツ支援
- オ 地域における賑わいの創出

④災害対策の推進

- ア 災害医療の推進
- イ 災害対策広域連携事業の推進
- ウ 重信川・石手川治水に係る広域的な災害対応力の強化
- エ 広域的な応急給水体制の強化

⑤環境保全施策の推進

- ア 圏域での地球温暖化対策の推進
- イ 環境学習・普及啓発の推進
- ウ 合併処理浄化槽の普及促進
- エ 行政境周辺の効率的な下水道整備に係る調査研究
- オ 汚泥の共同処理に係る調査研究
- カ 再生可能エネルギーの利用促進
- キ 重信川流域自治体による地下水の保全

⑥暮らしたい・戻りたいと思える圏域づくり

- ア 移住の促進
- イ 広報紙の連携
- ウ 農作業・収穫体験等の体験交流

⑦圏域内行政サービス効率化等の推進

- ア 公共データの活用促進に向けた基盤構築
- イ 圏域での公共施設案内・予約システムの構築
- ウ 空き家対策及び公営住宅情報の共有化
- エ 市町間の職員人事交流
- オ 実務研修職員の受入れ